

事業家

織田直樹さん



東京都出身。東京都内の大学を卒業後、都内で営業、接客営業、ルート営業を経験し、独立して清掃業、住宅建材インテリアの小売を始める。3.11の震災をきっかけに北秋田市に移住。マタギの里阿仁地区に暮らしながら、鷹巣で「フィールグッド」を経営。

ビジネスで忙しく飛び回る織田さんは、5人の子供の優しいパパでもある。

移住のきっかけは？

実は、北秋田市で2回目の移住なんです。東京に暮らしてたんですが、子どもの病気のことがあり、栃木県北部に移住しました。少しでも環境の良いところ、そして通わせたい幼稚園があったから…。でも、約6年前の東日本大震災の影響で起こった福島原発事故により、栃木県も放射線量が多く一部は除染対象地区になりました。我々の住んでいた所もスポット的に線量の高い地区だった為、子ども達への影響も考えていたところ、先に北秋田に戻った知り合いが、「北秋田市は放射能の影響は全くないよ。」と。それで移住を決意しました。

移住をすることへの不安はありましたか？

実は元々は東京出身で、移住は2回目、移住先には知人もいた為、あまり不安はありませんでした。ただやはり知らない土地なので、どんな風習があるのか？また、秋田弁が分かるのか？(笑)という思いはありました。

北秋田での暮らしはどうですか？

のんびりした生活になるのかなと思っていたのですが、予想よりやる事が多く、生活リズムとしてはのんびりしている暇はないと思います。

やる事が多くと言うのは、やりたい事が多くできてしまう、と言う意味です。

自由に使える時間が多いので、時間をうまく使えば自分にあっただ暮らしができると思います。

これからどのように活動して行きますか？

私は北秋田市で事業を始めましたが、地元地域や他県にも営業活動をして行きたいです。

また地域を知る為にも、様々な集まりにできるだけ参加して、情報収集をしながら人脈を広げて行きたいと思っています。

北秋田市の魅力は？

「雪が多い」と言うのが魅力かどうかはわかりませんが、「雪が多い」ので豊富な雪解け水が美味しいお米や山菜を育てると聞きました。

とにかく野菜やきのこ類も含め、安心して食べられる美味しい食材が豊富な事は魅力的です。

また全国的に問題となっている「過疎化」、「高齢化」、「少子化」の地域として秋田県は上位にいます。北秋田市も避けては通れない課題ですので、若い世代にもっと地域を盛り上げてもらい、活気が出てくれば、より魅力的に感じる事ができる市になると思います。

移住を考えている人へのアドバイス

よく「住めば都」と言いますが、住んでみると分かる良さ、住まなければ分からない良さがあると思います。その良さは人それぞれの価値観で違いますが、北秋田市に1つでも良さを感じるなら、まずは住んでみる事をお勧めします。きっと自分なりの良さが発見できると思います。

ちょっと変わった珍しい商品や役に立てる商品で、こち良い環境づくりをお手伝い！



鷹巣駅前の空き店舗を活用したオフィス「フィールグッド」

大企業にも採用されているノルウェイ産MOS(コケ)を使ったインテリア

